

若者アンケート

質問対象者	問番号	質問内容	選択肢	ねらい
全員	質問1	あなたの性別を教えてください。	①男性 ②女性 ③その他／回答しない	属性の確認
全員	質問2	あなたの年齢を教えてください。	①18～24歳 ②25～29歳 ③30～34歳 ④35歳以上	属性の確認
全員	質問3	あなたは現在、結婚していますか(事実婚含む)	①はい ②いいえ ③その他／回答しない	属性の確認
全員	質問4	あなたの居住状況について教えてください。	①在学中からずっと唐津市に住んでいる ②一度唐津市を出たが、戻ってきた ③もともとは、唐津市出身ではない	属性の確認
質問4②	質問4-1	戻ってきた理由を教えてください(複数回答可)	①生活費が安い ②自然環境や歴史・文化が魅力的 ③子育てがしやすい ④やりたい仕事ができる ⑤家庭状況の変化などの事情 ⑥その他()	属性の確認
質問4③	質問4-2	移住先に唐津市を選んだ理由を教えてください(複数回答可)	①生活費が安い ②自然環境や歴史・文化が魅力的 ③子育てがしやすい ④やりたい仕事ができる ⑤人間関係がよさそう ⑥その他()	属性の確認
全員	質問5	あなたの職業を教えてください。	①正社員・正規職員 ②非正規雇用労働者(契約社員・パート・アルバイト)・派遣 ③会社経営・役員 ④個人事業主・家族従業員 ⑤学生 ⑥無職	市内若者の実態、男女差、年代差
質問5①～④	質問6	あなたが働いている場所を教えてください。	①市内 ②市外	属性の確認
質問5①～④	質問7	あなたの現在お勤めの事業所の業種はどれですか。	①製造業 ②建設業 ③医療・福祉 ④卸売業・小売業 ⑤宿泊業・飲食サービス業 ⑥生活関連サービス業・娯楽業 ⑦その他()	市内若者の実態、男女差
質問5①～④	質問8	あなたの現在の職種は何ですか。最も近いものを選んでください(1つだけ)。	①技能業務(土木・建築・技術・整備など) ②現場業務(製造・介護・保育・調理など) ③一般事務 ④専門的な事務(分析、設計、開発など) ⑤顧客対応・営業活動	市内若者の実態、男女差
質問5①～④	質問9	あなたが現在の事業所で働き始めてからどのくらいになりますか。	①1年未満 ②1～3年未満 ③3～5年未満 ④5～10年未満 ⑤10～15年未満 ⑥15年以上	仕事定着率の傾向、男女差
質問5①～④	質問10	あなたの現在の事業所の満足度はどのくらいですか。	①とても満足している ②満足している ③どちらともいえない ④あまり満足していない ⑤不満がある	定着率との関係やその他の項目との相関をみる
質問5①～④	質問11	昨年(令和7年)の年収はどのくらいでしたか。おおよその数値を記入してください。※年収とは、1月～12月の1年間で会社から支払われた給与や賞与、各種手当(通勤手当は除く)を含み、社会保険料や源泉所得税その他の控除が引かれる前の「総支給額」のことを指します) 例) 源泉徴収票の支払金額欄に記載の	①130万円以下 ②130万円超～300万円以下 ③300万円超～500万円以下 ④500万円超～700万円以下 ⑤700万円超	正規・非正規差 男女差 勤続年数差
質問5⑤以外	質問12	学校卒業後のあなたの職業経験に最も近いものはどれですか。	①ずっと今の事業所(自営等も含む)で働いている ②転職したが、ブランクをあげずにずっと働いている ③離職してブランクがあったが、現在は働いている ④離職して、現在は働いていない ⑤一度も働いたことがない	属性の確認
質問12②～⑤	質問12-1	転職・離職した理由または一度も働いたことがない理由を教えてください(複数回答)	①仕事内容や雇用条件が合わなかったため ②やりがいなかったため ③結婚のため ④妊娠・出産・育児のため ⑤家族の介護のため ⑥自身の健康上の理由のため ⑦その他()	離職の理由を知り、定着のための方策を考える
全員	質問13	仕事を選ぶときや、今後のキャリアを考えると、給与以外で最も重視することは何ですか。また、2番目に重視することは何ですか。	①仕事の安定性 ②やりがい ③労働時間・休みの日数、福利・厚生など ④職場の人間関係 ⑤評価者の私的な感情や性別等によらない公平・公正な能力評価 ⑥その他()	若者のニーズに応えるキャリアパスや研修制度を考える
全員	質問14	唐津市で働く場合の魅力教えてください(2つまで)	①生活費が安いから、給与でやりくりしやすい ②地域に貢献している実感がある ③地方発で何かをやり遂げるチャレンジ感・わくわく感がある ④家族や友人が近くにいる安心 ⑤余暇に、海・山・歴史文化などを活かした趣味を満喫できる ⑥その他()	求人の際の強みの強調
全員	質問15	あなたが本来希望する(希望していた)、あなたの働き方を1つだけ選んでください。	①結婚せず、仕事を続ける ②結婚するが、子どもは持たず、仕事を続ける ③結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける ④結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ ⑤結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	次問と合わせて、本来の希望と相手に望む内容の男女差があるか確認

若者アンケート

質問対象者	問番号	質問内容	選択肢	ねらい
全員	質問16	あなたが、配偶者(パートナー)に望む働き方を1つだけ選んでください。	①結婚したら、子どもは持たなくても仕事をやめる ②結婚し、子どもを持つが、仕事も続ける ③結婚あるいは出産の機会にいったん退職し、子育て後に再び仕事を持つ ④結婚あるいは出産の機会に退職し、その後は仕事を持たない	男女の意識の差
全員	質問17	働く環境で、あなたが特に重要だと思うことを教えてください(2つまで)。	①在宅勤務(テレワーク等)ができる ②フレックスタイムや時差出勤制度がある ③育児・介護等の休暇・休業が取りやすい ④心身の健康管理(メンタルヘルス含む)体制が整っている ⑤残業・休日出勤がない・または少ない ⑥その他()	若者の価値観に沿った企業文化の強調
全員	質問18	職場の業務体制で、あなたが特に重要だと思うことを教えてください(2つまで)。	①仕事の分担が特定の人に偏らないようマネジメントしている ②ICT(情報通信技術)やAI(人工知能)を活用した業務の効率化を進めている ③意見や提案をしやすい雰囲気がある ④人材育成・スキル向上を支援する制度が整っている ⑤仕事の評価の公平性・納得性がある ⑥その他()	若者の価値観に沿った企業文化の強調
全員	質問19	仕事上での男女の役割などについて、あなたの考えに近いものはどれですか	【選択肢: そう思う、ややそう思う、どちらともいえない、あまりそう思わない、そう思わない】 ①男性が育児休業を取得する理由が理解できない ②男性が残業や休日出勤を頼まれるのは仕方がない ③女性の上司には抵抗がある ④育児期間中の女性は重要な仕事を担当すべきでない ⑤女性は正規雇用にとどまらなくともよい	性別によるアンコンシャスバイアスの確認
質問3①	質問20	現在の、あなたの仕事のある日の、家事・育児・介護等に費やす時間は、1日の中でどの程度ですか。おおよその平均時間を教えてください。	①家事 分 ②育児 分 ③介護・看護 分	男女差 家庭の実態、働き方に及ぼす影響を可視化 他調査との比較
全員	質問21	あなたは、今後どこで働きたいですか。あてはまるものを選んでください(1つだけ)	①市内で働きたい ②市外で働きたい ③リモートワークなど、場所を選ばない働き方をしたい ④やりたい仕事があれば、どこでもよい	男女差 既婚・未婚の差
全員	質問22	あなたは、今後どのような働き方をしたいですか。最も近いものを選んでください(1つだけ)	①1つの職場(または今の職場)で定年まで仕事を続けたい ②1つの職場だけでなく、転職をしていくつかの仕事を体験したい ③ダブルワークなど、いくつかの仕事をかけもちしたい ④フリーランスや起業に興味がある ⑤アルバイトやパートなどで比較的自由に過ごしたい	男女差 既婚・未婚の差
質問21②	質問23	あなたが、今後市外で働きたい理由は何か。	①唐津市に魅力的な職場がないから ②家族や故郷のしがらみや、わずらわしさから離れたいから ③都会での生活にあこがれているから ④唐津市においては、将来の結婚が難しくなると思うから ⑤自立したいから ⑥その他()	唐津市の弱みと対策の確認
全員	質問24	あなたは今後、働き方の面で、昇進や出世をしたいと思いますか	①そう思う ②どちらかといえばそう思う ③どちらかといえばそう思わない ④そう思わない	出世欲の有無 男女差
全員	質問25	質問24の回答の理由を教えてください	【そう思う、どちらかといえばそう思う】 ①自身の頑張りを評価されたい ②自身の理想を実現しやすくなる ③知名度や給料が上がることが期待できる ④対外的な信用度が上がる ⑤その他() 【そう思わない、どちらかといえばそう思わない】 ①組織をマネジメントする自信がない ②経営者や社外の人のつきあいが重荷 ③プライベートが犠牲になりそう ④給料が少なくても、気楽な方がよい ⑤その他()	男女差 価値観
全員	質問26	男女がともに活躍できる職場づくり、だれもが働きやすい職場づくりを行う上で、行政が実施した方がよいと思う研修などについて、特に希望するものをそれぞれお選びください(2つまで)。	【研修内容】 ①女性のリーダーや管理職を増やすための研修 ②男女のデジタル(SNS含む)活用能力向上のための研修 ③男性の家事・育児・介護等参加への理解を深める研修 ④女性・男性特有の健康課題と仕事の両立に関する研修 ⑤労務管理や人事関連の業務改善研修 ⑥業務プロセス改善のための研修 ⑦その他() 【実施方法】 ①個別の企業を対象とした出前型 ②事業所にいながら受講できるオンライン型 ③情報交換もできる異業種交流型 ④世代別 ⑤その他()	行政施策の参考
全員	質問27	男女がともに働きやすい環境づくりのために、行政や職場で実施してほしいことや、やめてほしいことなどがあれば自由にお書きください。		行政施策の参考
全員	質問28	あなたは、求人情報を、どこで入手していますか(いくつでも)	①ハローワーク ②さがジョブナビ ③民間求人サイト ④友人・知人などの紹介 ⑤入手していない ⑥その他()	求人情報のマッチング
全員	質問29	あなたは、市内事業所の求人情報以外の情報を、どのように受け取っていますか(いくつでも)	①テレビ・ラジオ・新聞等のメディア広告で偶然見る ②インターネットで検索 ③検索していないがSNS等で出てくる ④商工会議所や商工会を通じて ⑤受け取っていない ⑥その他()	情報発出方法と受取のマッチング

企業アンケート

質問対象者	問番号	質問内容	選択肢	ねらい
全員	質問1	貴事業所の主たる業種を教えてください	①製造業 ②建設業 ③医療・福祉 ④卸売業・小売業 ⑤宿泊業・飲食サービス業 ⑥生活関連サービス業・娯楽業 ⑦その他()	属性の確認
全員	質問2	回答者	①経営者 ②人事担当者 ③総務担当者 ④その他()	従業員の人数、雇用形態との相関
全員	質問3	雇用形態別・男女別の従業員数を教えてください。(令和8年8月1日現在)	従業員数(正社員・男女別)、(非正規・男女別)	属性の確認
全員	質問4	役職別・男女別の人数を教えてください	①役員 ②部長相当職 ③課長相当職 ④係長相当職	管理職に占める女性比率が職場環境に及ぼす影響を考察
全員	質問5	貴事業所の従業員の、おおまかな平均勤続年数を教えてください。	【正社員・男女、非正規・男女】 ①3年未満 ②3～5年未満 ③5～10年未満 ④10～15年未満 ⑤15年以上	仕事定着率の傾向、男女差、職種、規模との相関
全員	質問6	貴事業所で、性別により採用を分けている職種がありますか。	①はい ②いいえ	アンコンシャス・バイアスの可能性
質問6①	質問6-1	それは、どのような職種ですか	【男性のみ・女性のみ】 ①技能業務(土木・建築・技術・整備など) ②現場業務(製造・調理・保育など) ③一般事務 ④専門的な事務(分析、設計、開発など) ⑤顧客対応・営業活動 ⑥その他()	
質問6①	質問6-2	今後、人材確保のために、性別問わず採用することを検討していますか。	①はい ②いいえ	
全員	質問7	直近事業年度1年間の雇用形態別・男女別のおおまかな平均賃金を教えてください。	1年間の平均賃金(正社員・男女別)、(非正規・男女別) ①130万円以下 ②130万円超～200万円以下 ③200万円超～300万円以下 ④300万円超～400万円以下 ⑤400万円超～500万円以下 ⑥500万円超～600万円以下 ⑦600万円超～700万円以下 ⑧700万円超	賃金差の確認
全員	質問8	貴事業所が現在既に取り組んでいることをすべてお選びください。合わせて、【制度】①②は、制度の利用者の有無(男女別)を教えてください。	【制度】 ①在宅勤務(テレワーク等)ができる ②フレックスタイムや時差出勤制度がある ③育児・介護等の休暇・休業が取りやすい ④心身の健康管理(メンタルヘルス含む)体制が整っている ⑤残業・休日出勤をなくす・または減らす ⑥その他() 【業務体制】 ①仕事の分担が特定の人に偏らないようマネジメントしている ②ICT(情報通信技術)やAI(人工知能)を活用した業務の効率化を進めている ③意見や提案をしやすい雰囲気がある ④人材育成・スキル向上を支援する制度が整っている ⑤仕事の評価の公平性・納得性がある ⑥その他()	整備・利用状況、他市との比較 勤続年数との相関
全員	質問9	貴事業所が今後取り組みたいと考えていることをすべてお選びください。	【制度】 ①在宅勤務(テレワーク等)制度 ②フレックスタイムや時差出勤制度 ③育児・介護等の休暇・休業の取りやすさ ④心身の健康管理(メンタルヘルス含む)体制の整備 ⑤残業・休日出勤なくす・または減らす ⑥その他() 【業務体制】 ①仕事の分担が特定の人に偏らないようなマネジメント ②ICT(情報通信技術)やAI(人工知能)を活用した業務の効率化 ③意見や提案をしやすい雰囲気づくり ④人材育成・スキル向上を支援する制度 ⑤仕事の評価の公平性・納得性の構築 ⑥その他()	整備・利用状況、他市との比較 勤続年数との相関

企業アンケート

質問対象者	問番号	質問内容	選択肢	ねらい
全員	質問10	貴事業所で整備している休暇制度をすべてお選びください。合わせて、整備している休暇の利用者の有無(男女)を教えてください。	①産前・産後休暇(いわゆる「産休」) ②配偶者出産休暇 ③育児休暇・育児参加休暇 ④介護休暇 ⑤生理休暇 ⑥慶弔休暇(婚姻・忌引きなど) ⑦夏季休暇 ⑧ボランティア休暇 ⑨病気休暇 ⑩その他()	整備・利用状況、他市との比較 勤続年数との相関
全員	質問11	直近事業年度1年間における、正社員の年次有給休暇と育児休業の取得状況を教えてください。 ※	年次有給休暇(男女別 取得率、平均取得日数) 育児休業(男女別 取得率、平均取得日数)	定着率やその他の項目との相関
全員	質問12	直近事業年度1年間における、正社員の1か月の平均残業時間を教えてください	男女別 ①残業なし ②10時間以下 ③10時間超20時間以下 ④20時間超45時間以下 ⑤45時間超60時間以下 ⑥60時間超	男女差、若者アンケート家事時間と合わせた考察、定着率との相関
全員	質問13	直近事業年度3年間における新卒3年以内の離職者数を教えてください	2023年度、2024年度、2025年度、男女別人数	若者の離職状況を知り、定着のための方策を考える
全員	質問14	男女がともに活躍できる職場づくり、だれもが働きやすい職場づくりを行う上で、行政が実施した方がよいと思う研修などについて、特に希望するものをそれぞれお選びください(2つまで)。	【研修内容】 ①女性のリーダーや管理職を増やすための研修 ②男女のデジタル(SNS含む)活用能力向上のための研修 ③男性の家事・育児・介護等参加への理解を深める研修 ④女性・男性特有の健康課題と仕事の両立に関する研修 ⑤労務管理や人事関連の業務改善研修 ⑥業務プロセス改善のための研修 ⑦その他() 【実施方法】 ①個別の企業を対象とした出前型 ②事業所にいながら受講できるオンライン型 ③情報交換もできる異業種交流型 ④世代別 ⑤その他()	行政施策のヒント
全員	質問15	男女がともに働きやすい環境づくりのために、行政に実施してほしいことがあれば自由にお書きください。		行政施策のヒント
全員	質問12	貴事業所は、どのような方法で求人を行っていますか(いくつでも)	①ハローワーク ②さがジョブナビ ③民間求人サイト ④従業員などの紹介 ⑥その他()	求人情報のマッチング
全員	質問16	貴事業所は、求人以外の情報をどのように発信していますか。実施している方法を選んでください(いくつでも)。	①自社のホームページ ②他社と共同のホームページ ③自社のSNS ④他社と共同のSNS ⑤テレビ・ラジオ・新聞等のメディア ⑥発信していない ⑦その他()	情報発出方法と受取のマッチング
全員	質問17	行政からの事業所向けのお知らせを、どのように受け取っていますか。または、どのような方法が受け取りやすいですか(いくつでも)。	①商工会議所や商工会を通じて ②市報 ③市ホームページ ④市公式LINEなどのSNS ⑤行政放送(び〜ぶる放送) ⑥ハローワークのホームページ等の広報 ⑦労働局のホームページ等の広報 ⑧その他()	情報発出方法と受取のマッチング